

令和7年度（第16期）

事業計画・予算書

2025年4月1日～2026年3月31日迄

公益財団法人佐藤国際文化育英財団

公益目的事業1

全国の美術系大学において美術（絵画）を専攻する国内の学生及び留学生に対しての
奨学金の支給並びに若手作家に対する支援事業

1. 奨学金の支給事業

(1) 第34期生8名の2年目の奨学金支給をおこないます。

＊多摩美術大学の神山彩乃、東京藝術大学の符琳の2名は大学院を修了したため2年目の支給を打ち切りました。

(2) 第35期生の奨学生の募集及び奨学金支給事業を行います。

対 象 学 生 美術を専攻する学生、留学生（大学、大学院）

募 集 人 数 令和7年度10名を予定（日本人、外国人留学生）

支 給 期 間 令和7年4月より2年間

奨 学 金 一名あたり：月額3万円（年間36万円）×10名

募集依頼大学 以下の13大学より募集を致します。

- ・東京芸術大学・京都市立芸術大学・多摩美術大学
- ・武蔵野美術大学・女子美術大学・京都芸術大学・広島市立大学
- ・愛知県立芸術大学・筑波大学芸術専門学群・日本大学芸術学科
- ・東京造形大学・東北芸術工科大学・金沢美術工芸大学

2. 研究成果発表

佐藤国際文化育英財団第34回奨学生美術展

第34期奨学生の研究発表の展覧会を開催します。併せて、過去の奨学生の中から活躍著しい画家2名を選抜し招待出品します。

2025年9月9日（火）～10月19日（日）

3. 相談・助言事業

奨学生及び若い作家が社会に出て行くにあたって必要とされる様々な相談や助言を継続的に行ないます。

公益目的事業2

佐藤美術館の運営等、美術の普及に関する事業

1. 展覧会

・収蔵品展、企画展

～今日の版画、明日の版画～佐藤美術館コレクション plus

当館コレクションから版画をピックアップして展示をする。併せて多摩美術大学版画専攻准教授大矢雅章と過去の奨学生（版画作家）の新作と近作を展示します。

2025年5月13日（火）～6月29日（日）

・企画展

～Endless Flow 終わりなき流れ～

現在取り組んでいる日本画家野地美樹子の超大作「Endless Flow」と自選作による個展を開催します。

2025年11月1日（土）～12月14日（日）

塩谷亮写真絵画展（仮称）

写真絵画のトップランナー塩谷亮の美術館としては初の新作を加えた回顧展を開催します。

2026年1月8日（木）～2月15日（日）

・巡回展

花博巡回展 「特別展」花と緑に魅せられて-佐藤美術館コレクションより-
奈良県立万葉文化館

2025年3月15日（土）～5月6日（火・祝）

2. 展示室の貸与

（1）「迷うくじら」名古屋芸術大学日本画コース選抜展

当館において隔年で開催している名古屋芸術大学日本画コース選抜展。（学部2年生～大学院修士2年生）

2025年4月1日（火）～4月13日（日）

（2）多摩美術大学大学院日本画領域二年生展「半斤八両」

多摩美術大学大学院日本画専攻の2年生による修了制作に向けた表現研究発表展。

2025年4月18日（金）～5月2日（金）

（3）デザインとアートの狭間から～東京藝術大学デザイン科出身の作家たち～

過去に開催した「ShinPA」、「描画図鑑」を総括するスペシャル展示。

2025年7月8日（火）～7月21日（月・祝）

（4）第5回 NIHONGA○-en-

京都と東京で1年ごとに開催する日本画の大作による展示。当館では2回目。

2025年7月29日（火）～8月11日（月・祝）

（5）^{びょうびょう} 渺 渺 展

日展、院展、創画会、無所属等様々な場で活躍する若手日本画家のグループ展。当館では3回目。

2025年8月19日（火）～8月31日（日）

（6）大志学園卒業制作展

大志学園傘下の早稲田国際ビジネスカレッジデザイン総合学科テキスタイルデザインコースと武蔵野学芸専門学校専門課程・高等課程の卒業制作展。

2026年2月24日（火）～3月8日（日）

- (7) 武蔵野美術大学大学院修士課程日本画コース修了制作展
武蔵野美術大学大学院日本画コース2年生による修了作品の展示。
2026年3月17日(火)～3月29日(日)

公益目的事業3 美術作品の収集・保存事業

- ・花と緑(自然)をテーマとする現代日本画を当館のコレクションとして収集し将来の公開のために備えます。
- ・奨学生美術展出品作品のなかから優れた作品を買上し奨学生及び若い作家への支援にするとともに当館のコレクションの充実をはかります。
- ・奨学生及び若手作家の資料を整理・保存します。

収益事業1 美術に関する受託事業

公益目的事業の財源に充てるため、美術作品に関する展示指導等を行ないます。

収益事業2 不動産賃貸事業

公益目的事業の財源に充てるため、不動産の賃貸を行ないます。
アート吉祥寺ビル、グリーンサイドビルの賃貸事業などを行ないます。

収益事業3 ミュージアムショップ事業

美術の普及のため、展覧会の図録・絵葉書等の販売を行ないます。

理事長及び常務理事の職務執行状況報告

理事長は以下の業務を行った。

佐藤美術館の管理・運営、美術の普及啓蒙、美術に関する創造等に対する支援、美術を専攻する国内外の学生への奨学援助、美術を通じた国際交流、文化の普及・振興及び諸外国の国民との相互理解の増進に寄与することを目的とし事業を行うための事務局の管理を総合的見地から行った。また、以下の書類の作成及び理事会の決議を行った。事業報告、事業報告の附属明細書、貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)貸借対照表及び損益計算書(正味財産増減計算書)の附属明細書、財産目録など業計画書、収支予算書、資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類また、評議員会及び理事会の招集を行った。理事会の議長を行った。併せて専攻委員会など委員会の招集及びその運営を行った。

常務理事は、理事長の行った上記の業務を補佐した。

以上